

“Make Dreams Real” から

“The Future of Rotary is in Your Hands” へ

2008—2009 年度

第2790地区ガバナー 崎山 征雄

2008—09年度の一年間新渡戸稲造の「日本人の和の心と武士道精神」、内村鑑三の「後世への美しい地球に遺す最大遺物」と、そして昭和日本の戦後の動乱期に毅然とした生き様で生き抜いた、「白洲次郎」の日本人のプリンシプルで「夢をかたちに」する事に邁進した一年間でした。今振り返ってみると前半は重い荷物を背負ってひたすら頂上を目指した登山のとき、その最中は他を振り返るゆとりもなく、勢い付けて一生懸命に上りました。

そして後半は、穏やかで豊穡でそれまでの知識や情報では及びもつかなかったような知恵に触れた喜びで、達成感と満足感で充足して美しい高山植物を雲海を愛でながら下山させて頂いた気持ちでいっぱいです。ロータリーは孤高の単独峯、山裾に四大奉仕の峰々を従えて聳え立つ白銀に輝く山頂は、ロータリーにとっては譲ることのできない絶対価値があります「親睦」「童心—少年の心」で満ち溢れた200ヶ国にまたがる奉仕の理想をあらわした山頂です。どうかこれからも皆様の善意で、さらに高く高く積み上げて光輝かせてください。

年度を終わるに当たりガバナーとして、2870名の2790地区ロータリアン皆に向き合っ
て、①真実を全うできたのか？②皆に公正に向き合えたのか？③皆とともに友情と親睦に
邁進できたのか？④皆の為になることができたのか？と四つのテストを前に十分勤めを果
しえたのか、未熟ゆえの積み残しが多々あるのかを反省し、残る責務を次年度へお願いし
なければなりません。私は、この一年を変化と変革の一年ととらえ、昨年度に続く合同公
式訪問を推し進め、CLPをその実質的な検討と、形式ではない、その中身の本質の採用
をお願いいたしました。中村年度では更なるクラブ、地区の活性化へ向けたCLPへの動
きへアクセルを大きくお踏み込み加速します。

83クラブの会長、幹事の皆様、ロータリーの活性化、第一目標の増強へ向けての中村
ガバナーへの最大のご協力をお願いして、今年度の締めくくりといたします。

ありがとうございました。